

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月14日			
平成15年度	事業コード	11120	電話	042-769-9222
担当部課名	保健福祉部	地域福祉	課	民生 班
事務事業名	民生委員協議会運営補助金			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第1章	安心して生活できる福祉社会をつくれます	事業開始年度
基本施策名	第1節	福祉文化の創造とバリアフリーの推進	63以前年度
施策名	第2施策	地域で助け合う福祉活動の推進	

2 実施根拠及び関連法令等

民生委員法、児童委員法

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

義務的経費

5 事務事業の分類

県費補助事業

6 受益者負担

なし

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
民生委員・児童委員が地域の福祉課題に対応するため、活動に関する情報や問題等を共有化し、協力することによりその職務を機能的、効果的に遂行し、相互に向上するために組織された民生委員児童委員協議会に対し、運営補助を行うことにより、民生委員・児童委員が自主的に協議会を運営し、組織的な地域の福祉活動の推進を図る	民生委員児童委員協議会
	対象数 1団体(674名)
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
民生委員児童委員協議会運営補助	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～年度

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
	運営補助率	協議会運営補助÷協議会総支出額×100	協議会総支出に対して運営補助金が占める割合から当該補助金がどの程度寄与しているか推定する	42	38	46	45	45
	諸会合及び行事への協力・実施状況	会議及び行事の協力、実施回数	諸会合や行事への協力・実施の状況を数値化し、協議会の自主的活動等の状況を表す	80	76	84	80	80

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

		平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費	決算(予算)額	3,800	4,000	5,800	5,800	5,800
	人員・時間数	4	4	4	4	4
	人件費	17	17	17	17	17
	その他経費					
	合計	3,817	4,017	5,817	5,817	5,817
特定財源	3,700	3,856	5,619	0	0	
対象数	1	1	1	1	1	
対象の単位あたり経費	3,817.0	4,017.0	5,817.0	5,817.0	5,817.0	

10 個別評価

(1)達成度 評価 A ▼	A : 達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B : 一部達成していない		・活動指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C : 達成していない		・事業目標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	民生委員協議会は多様化・複雑化している福祉課題に対応するため、委員相互の情報交換や協調を図り、専門的事項について研究・協議を行う自主的活動を行い、福祉関係団体等に積極的に加わり地域福祉活動を推進するなど、その役割を十分果たしている。
(2)必要性 評価 A ▼	A : 適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B : 一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C : 適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 民生委員協議会が運営を行うにあたり収入の基盤となるものであり、必要不可欠である。また、民生委員協議会は地域社会の実情や変化に対応して活動を展開している。
(3)有効性 評価 A ▼	A : 有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B : 一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C : 有効ではない		
		説明	社会奉仕の精神の下、住民の立場に立った相談・支援活動を行い、地域福祉の増進に努めている。また、民生委員協議会と関係行政機関や福祉関係団体との連携を強化することにより、より一層の効果が期待できる。
(4)効率性 評価 A ▼	A : 優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B : 一部改善の余地がある		<input checked="" type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C : 改善の余地がある		<input checked="" type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 民生委員協議会は関係行政機関や地域の福祉関係団体と積極的に連携をし、協働して地域の福祉活動の推進に努めているため、行政主導で行う場合に比べ遥かに効果的・効率的である。
(5)公平性 評価 A ▼	A : 公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B : 一部公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C : 公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	基本的人権の尊重という基本姿勢の下、すべての人々(市民)に対して公平・中立の立場で活動を行っている。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	説明： 民生委員協議会活動のより一層の充実と関係行政機関及び福祉関係団体との連携の更なる強化を行う。	手段	
		削減額	千円

11 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 民生委員協議会の活動は地域福祉の推進に大きく貢献している。また、組織的な地域福祉活動の推進を図るため、関係行政機関や市社会福祉協議会をはじめとする福祉関係団体と連携を強化し、協働して地域組織活動を推進している。
<input type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--